## 中学生でも解ける東大大学院入試問題 (155)

2015-03-30 09:09:06

こんにちは。東久留米市の学習塾塾長です。

歩いていると少し汗ばむくらいの暖かい日になりました。近所の桜も満開で、春、真っ盛りといった感じです。

さて、今回は平成26年度東大大学院新領域創成科学研究科環境学研究系海洋技術環境学の入試問題です。

## 問題は、

「有名な絵画を盗んだ泥棒を探している刑事が、有力な証人をみつけた。しかし、この証人はうそつきか、正直者かの いずれかである。正直者は必ず真実を語る。うそつきは、必ずうそ(つまり真実の逆)を答える。泥棒はA氏かB氏か のいずれかである。証人は一度だけ、刑事の質問にYESかNOで答える。犯人を特定するためには以下の質問が有効 か?

- (1) A氏が犯人ですね?
- (2) B氏が犯人ではありませんね?
- (3) 「A氏が犯人ですね?」という質問には「YES」と答えますか?
- (4)「A氏が犯人ですね?」という質問には「NO」と答えますか?

有効な質問を全て選択し、その理由を記せ。」 です。

いままでの問題と同じように、可能性のあるすべての場合について調べていきます。

A氏とB氏のどちらが犯人かと、証人が正直者かうそつきかの組合せ(犯人,証人)を考えると、(a)(A,正直 者)、(b)(A, うそつき)、(c)(B, 正直者)、(d)(B, うそつき)の4通りになり、これらの場合につ いて、4つの質問の答えを調べていきます。

まず、(1)の質問に対する答えは、

- $(\alpha)$  (A, 正直者)  $\rightarrow [YES]$
- (b) (A, うそつき)  $\rightarrow$   $\lceil NO \rfloor$  (c) (B, 正直者)  $\rightarrow$   $\lceil NO \rfloor$
- (d)  $(B, 5 \\cdot 5)$  →  $[Y \\ E \\ S]$

となり、A氏が犯人の場合( $(\alpha)$   $\geq$ (b)) の証人の答えは、「YES」と「NO」があり、何の手掛りにもならな いことが判ります。B氏が犯人の場合((c)と(d))の場合も同様です。したがって、(1)の質問は有効ではあ りません。

次に、(2)の質問に対する答えは、(この質問「B氏が犯人ではありませんね?」=「A氏が犯人ですね?」と同じ なので、(1)に対する答えと同じになります)

- (a) (A, 正直者)  $\rightarrow [YES]$
- (b) (A, うそつき) → 「NO」
- (c) (B, 正直者) → 「NO」
- (d)  $(B, 5 \neq 0 \Rightarrow )$   $\rightarrow$  ∫ YES

となり、A氏が犯人の場合(( $\alpha$ ) と(b)) の証人の答えは、「YES」と「NO」があり、何の手掛りにもならな いことが判ります。B氏が犯人の場合((c)と(d))の場合も同様です。したがって、(2)の質問は有効ではあ りません。

続いて、(3)の質問に対する答えは、

- (a) (A, 正直者) → 「YES」
- (b)  $(A, うそつき) \rightarrow \lceil Y E S \rfloor$
- (c) (B, 正直者) → 「NO」

となり、A氏が犯人の場合(( $\alpha$ )と(b))の証人の答えは、「YES」になり、B氏が犯人の場合((c)と (d))の証人の答えは、「NO」になります。

つまり、証人が「YES」と答えた場合、A氏が犯人と判り、「NO」と答えた場合、B氏が犯人と判ります。した がって、(3)の質問は有効です。

ここで、ややこしのが証人がうそつきの場合の答えです。例えば(d)の場合、「「A氏が犯人ですね」という質問に は「YES」と答えますか?」という質問に対して、前半の「A氏が犯人ですね」に対するうそつきの証人の答えは 「YES」で、後半の「「YES」と答えますか?」に対して、正直者ならば「YES」と答えるのですが、証人はう そつきなので「NO」と答えることに注意してください。

- (4)の質問に対する答えは、
- (a) (A, 正直者) → 「NO」
- (b)  $(A, うそつき) \rightarrow \lceil NO \rfloor$
- (c) (B, 正直者)  $\rightarrow [YES]$
- (d)  $(B, 5 \in \mathcal{S}) \rightarrow [Y E S]$
- となり、A氏が犯人の場合(( $\alpha$ )と( $\beta$ ))の証人の答えは、「 $\beta$ 0」になり、B氏が犯人の場合(( $\beta$ 0)と (d))の証人の答えは、「YES」になります。

つまり、証人が「NO」と答えた場合、A氏が犯人と判り、「YES」と答えた場合、B氏が犯人と判ります。したがって、(4)の質問は有効です。

以上をまとめると、有効な質問は(3)と(4)で、理由については上記のことを簡潔に書けばよいでしょう。

この問題では、(3)(4)の質問に対する、うそつきの答えが難しいですが、まず正直者の答えを考えて、それと反対の答えがうそつきの答えになることを使うと判りやすくなります。判り難かった人は試してみてください。

東久留米の学習塾 学研CAIスクール 東久留米滝山校

http://caitakiyama.jimdo.com/

TEL 042-472-5533